

# 放送番組審議会 議事録

日時：令和5年2月20日

午前10時

会場：チャンネル・ユー会議室

委員構成 (◎会長 ○副会長)

◎ 公 民 館	山崎 隆 様	○女性団体連絡会	寺沢圭子 様
行 政	大橋良平 様	学 校	渡邊 浩 様
みなみ信州農業協同組合	大澤史人 様	松川町商工会	紫芝光雄 様
学識経験者(区長会長 生東)	下澤義彦 様		

## 1 開会

## 2 あいさつ 会長

コロナ禍3年、日常生活が制限されている。5月以降どうなるかわからないが、制限される生活の中で、チャンネルユーの放送が持つ意味が非常に大きかった。行事、お知らせ等かなり詳細に放送され、唯一のつながりの場であったと感じている。本日の審議会では忌憚のない意見をいただき、意見交換の場になるようお願いします。

## 3 審議

### (1) 自主放送番組について

J A ドローンの上空からの映像はおもしろい。将来への記録にもなり、映像で振り返ってほしい。

事務局 そらさんぽ(ドローン映像番組)は終了してしまっている。効果的な使い方をしたい。資料映像として保存はしている。

J A いろんな番組を制作していることに感謝する。

公民館 中学生が魅力ある映像を作った(制作に協力)。松川町の魅力を知ることができたのではないか。

学 校 3年生が「松川町に貢献する」ことをテーマに10本程度の映像を作り、魅力を発信した。

2年生はしごとみらいフェアで使うための映像制作に協力してもらい、今年度は特に協力してもらった。

ニュースで、中学校の制服が新しくなることを説明した。CATVの力で広報することができた。

卒業、入学など、コロナ禍で保護者の入場制限をせざるを得ない中、CATVで放送することで参加できなかった人も見られたのではないか。

- 商工会 コロナ禍はまだ継続している。4月まではイベントが中止になるかもしれない。過去の映像を放送して思い出してもらえると嬉しい。
- 女団連 イベントなど縮小開催となっているが、放送では盛大に行われたようでうれしい。学校のイベントは一切行けないが、放送でみる事ができた。中学生の取り組みを理解できた。
- 音声告知放送の演出面で違和感があるので直したほうが良いのではないか。
- 事務局 該当する団体に相談する
- 公民館 町議会の全員協議会の放送が始まった経緯は？
- 事務局 議会側より依頼があり、それを受けて弊社で収録・放送している。
- 公民館 番組の数は多いと思う。これからも継続してほしい。
- コロナ禍で催しに参加してもらえない。CATVでの放送は必要。今後も協力を。
- 行政 撮影・放送してきたものは、将来の資料として意義がある。
- 映像で残すことの大切さ、役割がある。

## (2) 選挙報道について

- 事務局 選挙報道について様々な意見をいただく中で、当社としては、県などにも相談する中で、一定の方針を作り対応している。前回選挙後も、他のケーブルテレビ局の対応実績を聞くなど研究をしてきた。他局では、青年会議所の責任の下で主催した公開討論会を収録、放送していた。
- 当社としては、主催者になることはない。しかし、責任の持てる団体から収録を頼まれれば技術協力をする。収録後の放送については、その時の状況で、公平公正が保っているかを慎重に判断して可否を決定するとするが、これまでの判例からしてもハードルが高いと考える。
- テレビでの放送はできなくても、インターネットでの配信等は可能なため、収録した映像をインターネット配信できる形で主催者に渡し、主催者の責任で配信してもらおうスタンスで臨みたいと考えています。
- 公民館 館報も同様で、グレーな部分が残ると公正公平がむずかしくなる。
- あくまで中立の立場で報道することが良い。

## 4 その他

## 5 閉会